

迎春のご挨拶を

公益財団法人富山県アイバンク理事長 大黒 幸雄

皆様には、穏やかな新春を健やかにお迎えになられましたこと、お喜び申し上げます。

アイバンク活動は、世界のライオンズクラブが最も大きな奉仕活動として立ち上げ、世界各地に展開している事業です。富山県でこの事業を始めて早や26年が過ぎました。この間、県民の皆様のご協力を頂き、眼から光を失った方々に、明るい世界での再出発の機会を、お渡しすることが出来ました。

平成30年1月から12月までの1年間に29名の方々から献眼頂きましたこと、また毎年献眼頂く方が増えておりますことは、感謝に堪えません。これは私どもアイバンクスタッフと共に努力頂いております、富山県ライオンズクラブメンバーの努力の成果と深く感謝致しております。

しかし、全国的には、移植希望の方々にご満足頂くにはまだまだ不足です。日本には54のアイバンクがあり、富山県の献眼率は上位ですが、全国的にはまだまだ不足を訴えております。私どもには、地元富山県の方々のご要望にこたえることが最も重要ですが、全国のアイバンクの献眼状況改善にも働きかけなくてはならないと考えております。アイバンク活動は、世界に誇るライオンズクラブの奉仕活動です。県民の方々のご理解とご協力を強くお願い申し上げます。新年の挨拶と致します。

平成31年1月 吉日

3名の方から献眼をいただきました

- ★去る12月3日、高岡市の60代男性より献眼いただきました。本人とご家族の強い意思により提供されました。
- ★去る12月14日、富山市の60代男性より献眼いただきました。本人とご家族の強い意思により提供されました。家族葬のため事務局のみ参列しました。
- ★去る12月24日、富山市の90代女性より献眼いただきました。本人とご家族の強い意思により提供されました。家族葬のため事務局のみ参列しました。

心より感謝いたします
ありがとうございました



《12月の事業実績の概要》

・献眼登録者数	4名
・年度累計	58名
・献眼者数	3名
・年度累計	21名
・奉仕銀行助成金	0円
・年度累計	2,500,000円
・寄附金収入	289,000円
・年度累計	2,250,081円
・賛助会費収入	312,000円
・年度累計	980,000円
・募金収入	2,215円
・年度累計	144,841円
[寄附金等収入合計]	5,874,922円

寄附金・賛助会費・募金
に関するご報告
(12/1～12/31まで) 敬称略

【寄附金】

◇株式会社北陸電設	100,000円
◇有限会社ホームサポートオダケ 富山アラートライオンズクラブ 松本のり子・梅野尾桂子・河崎一夫 神嶋利夫・山田秀三・能瀬和雄・村上 果	各 10,000円
◇石田康次	6,000円
◇炭谷洋子・福井 博・吉田幸子・二口清子	各 5,000円
◇竹部俊恵・林 玲子・稲村栄勝・前澤富枝・宮島さだ子・高林 敏 林 朝夫・高木和夫・吉田卓矢・山田志津枝・幾島かをる・福田靖子 和田亨子・木山 隆・出口テル子・鳥切百合子・屋根慎二・櫻井恵子 南 正子・竹田市次・島崎君枝・佐藤瑞恵・塚 美奈子	各 3,000円
◇我妻真美	2,000円
◇大嶋淳子・久々湊 藍	各 1,000円

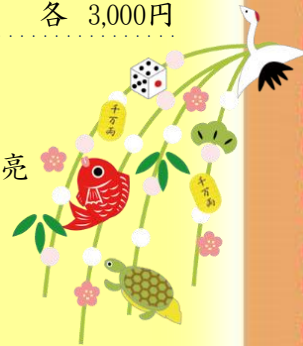
【賛助会費】

●個人会員●	
◇大塚光哉	12,000円
◇東條直貴・宮腰晃央	各 3,000円
◇石川雅朗・高岸和男・寺崎達二・伊東紀一・清河 衛・吉崎 実 境 伸・石崎由則・慶野耕一・稗苗清吉・高縁 勲・油本 茂 谷口正明・本元幸俊・高縁 勉・入井孝博・大崎利明・石崎敬治 野崎唯吉・濱多等志・虎谷武道・宮野高司・保里真理子・秋本政亮 澤泉 弘・廣瀬和夫・松崎孝治・松本憲治・尾谷秀雄・畠山 明 清河高之・小津ゆかり・浦野孝一・熊本新一・高林 敏・加藤樹永 三井田一博・吉崎 剛・綿屋和美・吉田 讓・尾崎 誠・谷川 悠 畠山敏一・澤飯公臣・村椿 晃・石川勝康・長岡貴啓・篠崎孝伸 干場 毅・酒井清光・谷口清高・山林雅和 内山英男・富山秀喜・林 瞳	(以上55名 魚津LC) 合計165,000円
◇鳥山 博・山崎泰邦・戸澤秀行	(以上3名 高岡伏木LC) 合計9,000円
●法人会員●	
◇株式会社マルチアクセスカンパニー・東光運輸株式会社 丸進商事株式会社・有限会社北高運輸・有限会社笹島商事 株式会社渡辺板金工業・伏木海陸運送株式会社 北陸エンジニアプラスチック株式会社・株式会社マスイ 優トラベルクラブ・株式会社システック・伏木貨物自動車株式会社	(以上12社 高岡伏木LC) 合計120,000円

【募金】

◇ヤマト運輸(株) 富山主管支店	2,215円
------------------	--------

EYEBANK INFORMATION



2019/01

No.192-2